

## 第2回 埼大・奈良女大 関数不等式研究

日時 2025 年 12 月 2 日 (火), 3 日 (水)

場所 埼玉大学 理学部 1 号館 3 階 基礎数理演習室  
(アクセス <https://www.saitama-u.ac.jp/access/accessmap/> )  
(キャンパスマップ <https://www.saitama-u.ac.jp/access/map.pdf> )

12 月 2 日 (火)

- 13:30~14:20 橋詰 雅斗 (大阪大学)  
スケールパラメータを含む Trudinger-Moser 不等式の消失現象について
- 14:30~15:20 澁谷 光祐 (東北大学)  
開球上での Brezis–Van Schaftingen–Yung formula と他の関数空間への応用
- 15:30~16:20 宮西 吉久 (信州大学)  
Carleman factorization of layer potentials on smooth domains:  
A novel derivation of geometric formulas
- 16:30~17:20 澤野 嘉宏 (中央大学)  
The Calderón level set of functions

12 月 3 日 (水)

- 10:00~10:50 松澤 寛 (神奈川大学)  
三波相互作用と臨界指数を含む連立シュレディンガー方程式の基底状態の存在について
- 11:00~11:50 佐藤 洋平 (埼玉大学)  
ディラック関数に近いポテンシャルをもつ 1 次元スカラーフィールド方程式の解の存在と非存在

世話人  
森藤紳哉 (奈良女子大学)  
町原秀二 (埼玉大学)  
側島基宏 (東京理科大学)